

入間市第10次高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画（素案）に対する庁内意見聴取の結果

令和5年11月8日から令和5年11月21日までの間、政策調整担当者を通じて庁内意見を聴取した結果、11部から意見書の提出がありました。これらの意見を適宜要約した上、高齢者支援課の考え方を次のとおりまとめました。

ページ・項目等	意見等の概要	庁内各課の考え方
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・国が示している第9期介護保険事業（支援）計画の基本指針において、計画に記載しなければならない事項が一部抜けている箇所があるように思われる。 例 ・BCPについての記載 <ul style="list-style-type: none"> ・「(5) 介護給付の適正化」に関する成果指標 ・西暦と元号を併記している場合の「年」の位置がバラバラとなっている。また、年（元号）及び月の数字について、大文字小文字が混在している。統一すべきではないか。 ・計画期間は3年度なのに、各集計表が「年」「年度」表記で統一感がない（年→10/1 現在、年度→4/1 現在と基準日にもバラつきあり） ・すべての見出しの左側に「・」がある。例えば「・第1章」とか、「・計画策定の背景」とか。「・」は不要では。 ・字句の整理「なかで」「中で」、「一人ひとり」「1人ひとり」、「あわせて」「併せて」、「重要です。」「重要となります。」 	<ul style="list-style-type: none"> ・内容を再点検し、必要な箇所があれば追加します。 ・元号（西暦）に統一しました。また、大文字に統一します。なお、表中表記は枠内に収められない場合は小文字表記とします。 ・集計表は、計画作成に取り組む最新の数値を使っています。また、過去の計画からの推移を見ているため変更しません。 ・成案では削除します。 ・「中で」、「一人ひとり」、「あわせて」、「重要です」、「必要です」に統一します。 ・成案では配色及びイラスト等を挿入しま

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 暗い色の配色が多いと暗い内容になってしまう。明るい配色を取り入れた方が良い。また、イラストや写真等を活用した方が市民は読みやすいと感じる。 ・ 現計画では、3 在宅医療・介護連携の推進と4 権利擁護の推進の間に「図・在宅医療・介護連携推進事業の8つの事業項目の進め方イメージ」が掲載されていたが、次期計画（案）では掲載されていないが、掲載した方がイメージを掴みやすいと思われる。 	<p>す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指摘のとおり成案では配色やイラストを挿入します。 ・ 指摘のとおり追加します。
目次	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目次に記載されていない項目が一部あるので、記載してください。 ・ 健康づくり__充実 スペース取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指摘のとおり削除します。
P 2 第1章 計画策定にあたって	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「高齢者保健福祉計画」と「介護保険事業計画」のそれぞれについて記述している部分が、どちらの計画のことを説明しているのか不明確ですので、明確にしてください。 ・ 現計画（令和3～5年度）は新型コロナウイルスの影響を受けた期間であり、様々なこと（介護施設内のクラスター発生、通所介護等の「利用控え」等）が起きていますので、「計画の策定」や「計画の考え方」を示している文章内で、「新型コロナウイルスによる影響を踏まえた計画としています。」というような文言を記載する必要があるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ この計画は、両計画を一体として策定するものであり、そのことは、表紙でもお分かりになると考えます。また、P 5にも計画の位置づけを説明しているため新たな説明は追加しません。 ・ ご意見は理解しましたが、新型コロナウイルスによる影響を踏まえた計画部分は一部となっているため、記載しません。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7行目から9行目までの文章について、「今回の計画期間が地域包括ケアシステムの集大成の期間であることから、2040年（令和22年）年を見据えた看取り等の高齢者の増加を踏まえた見直しをしています。」に修正してください。また、「看取り等の高齢者」という表現は適切か？ ・ 8行目 「看取り」により、文章全体が理解しづらい。看取りは40ページの「3 在宅医療・介護連携の推進」に関連するため、そちらで言及するほうが良い。 ・ 8行目にある「2040年」が、急に出てきた印象を受ける。この文章で「2040年」という年を記載した理由は、後段に説明がある団塊ジュニア世代が65歳以上になる年だからと思われそうですが、後段ではなくこの文章でそれを説明した方が良いのではないか。 ・ 11行目 「支援が必要な後期高齢者」としているのに対し、7ページで「要介護認定率や介護給付費が急増する85歳以上」とあり、支援と介護の区別が同義ではないかと感じる。整理すべきではないか。 ・ 12～13行目 「団塊ジュニア世代が65歳以上となることが見込まれている」⇒見込まれるのではなく、事実ではないのか。 ・ 14行目 ～支援が必要な人々「と」地域にある人や資源を最大限活用して支援につなげる仕組みづ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指摘を受け「今回の計画期間が地域包括ケアシステムの集大成の期間であり、85歳以上の人口増加が見込まれる2040年（令和22年）を視野に入れ高齢者の増加と、それに伴う介護サービス等の基盤整備を前提とした見直しを行っています。」に修正します。 ・ 上記のように修正します。 ・ 団塊世代ジュニア世代が65歳以上というよりも、85歳以上の人口増加を見据えています。わかりやすく「85歳以上の人口増加が見込まれる」を追加します。 ・ 全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議資料（令和5年3月 厚生労働省老健局介護保険計画課）より要約したものであるため、このままの表記とします。 ・ その時を迎えて確実に become と言えるため修正しません。
--	--	---

	<p>くりが「ますます」重要～又は、「支援が必要な人々を地域にある人や資源を最大限活用して支援につなげる仕組みづくり」→「地域の人材や資源を最大限活用して支援が必要な人々に必要な支援を提供できる仕組みづくり」としてはいかがか。</p> <p>・ 14～16行目 「そのようななかで」「このようなことから」⇒同じような接続詞で「その」「この」が何を指すのかわかりづらい。どちらかを変えた方が良いのでは。</p>	<p>・「地域の人材や資源を最大限活用して支援が必要な人々に必要な支援を提供できる仕組みづくりがますます重要」と修正します。</p> <p>・「このようなことから」を「今回の計画についても」に変更しました。</p>
P 3 基本理念	<p>・ 1行目に「本市の将来像は「みんなでつくる 住みやすさが実感できるまち いるま」を掲げ」とあるが、この「みんなでつくる～」は総合計画期内のまちづくりの目標であるため、将来像とは言えないと思われる。本市の将来像は、現総合計画であれば「将来都市像」、もしくは現在ではパーパスがこれにあたると思われる。</p> <p>・ 1行目、「本市の将来像は」から始まると、その後の文章の繋がりに違和感がある。（「本市は」だと読みやすいが、2段目に「その将来像」という言い回しがあるため、「本市の将来像として」等としてはどうか）</p> <p>・ 4行目 「入間市総合計画の高齢者福祉分野の目標を踏襲して、」→「入間市総合計画・後期基本計画の高齢者福祉分野の目標を踏襲して、」</p> <p>・【基本理念】がいきなり表記されているので、前文</p>	<p>・ 指摘を受け「本市の将来像～」全文を削除します。</p> <p>・ 上記のとおり削除します。</p> <p>・ 指摘のとおり訂正します。</p> <p>・ 指摘のとおり追加しました。</p>

	<p>との整合を図れるように全文にも基本理念の文言を表記してはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画の基本理念と下の図の整合がとれていない。また、今期計画では「強化」ではなく「深化・推進」(P7)と謳っており整合していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指摘のとおり「深化・推進」に訂正します。
<p>P 4 【SDGs (持続可能な開発目標) の視点を踏まえた計画の推進】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・このページのSDGsの文章前半と後半で「、(句読点)」「、(カンマ)」が混在している。また、「SDGs」が半角と全角が混在している。 ・11行目「本プランの方針にも当てはまるものです。」→「本計画の方針にも当てはまるものです。」 ・本計画がSDGsの17のゴールのうちどのゴールを達成するものなのかを記載 	<ul style="list-style-type: none"> ・外務省HPより引用しているので、変更しません。 ・6つのゴールを表記します。
<p>P 5 2 計画の位置づけ及び他の計画との関係</p> <p>(1) 法的位置づけ</p>	<p>法的位置づけの表には「老人福祉計画」とあり、これは法律に規定された計画の名称と思うが、「高齢者保健福祉計画」のことを指すのか。その関係性を説明する必要があるのではないか。また、本文に「高齢者保健福祉計画」のものと思われる記載が見当たらず、「介護保険事業計画」のみの印象を受ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉計画のことを指します。(1) 法的位置づけで、「本計画は～」と述べているため新たな記載はしません。また、表中の計画の目的で「介護保険以外のサービスや生きがいづくりなど、高齢者の地域における福祉の向上を目指す。」と述べています。
<p>P 5 (2) 他の計画との関係</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターを地区センターの一つの機能としているので、「入間市地区センター整備計画」も入れていいと考える。 ・「整合」や「整合・連携」の文字をもう少し大きくした方が見やすい。 ・計画の位置づけを示す図について、一番外側の枠に「入間市総合計画」と記載して囲っていますが、 	<ul style="list-style-type: none"> ・指摘のとおり追加します。 ・指摘のとおり修正します。 ・図を修正します。

	<p>これでは、入間市総合計画の中に各計画が包含されているように見える。また、「第 10 次高齢者保健福祉計画・第 9 期介護保険事業計画」と「健康いるま 21 計画」等を点線で囲っていますが、これでは、「第 10 次高齢者保健福祉計画・第 9 期介護保険事業計画」の中に「健康いるま 21 計画」等が包含されているように見える。</p> <p>・計画の位置付け・関連計画の表中、「元気な入間食育推進計画」と「入間市歯と口腔の健康づくり基本計画」は、次期計画から「健康いるま 21 計画」に包含されますので、削除してください。</p>	<p>・指摘のとおり削除します。</p>
<p>P 6 3 介護保険制度の変遷 (1) 介護保険制度の変遷</p>	<p>・現計画（R 3. 3 策定）でも令和 3 年度の改正点を記載しています。令和 3 年度以後に記載できる改正点はないということか。また、新計画の主な改正点を記載すべきではないか。</p> <p>・平成 18 年度の囲みの文字が一部圧縮されていないか。他の年度は「・」を並列表記していないので、4 行にしてはどうか。</p>	<p>・指摘のとおり令和 6 年度改正の基本的な視点を追加します。</p> <p>・指摘のとおり修正しました。</p>
<p>P 7 (2) 第 9 期計画の基本指針の基本的な考え方</p>	<p>・「基本指針」とは、どれのことを示しているのか。</p> <p>・ 11 行目 「地域包括ケアシステムの深化・推進や介護人材の確保」→「地域包括ケアシステムの強化・推進や介護人材の確保」にしないで良いのか。</p>	<p>・第 9 期介護保険事業（支援）計画の基本指針（大臣告示）のことになります。「国の第 9 期計画の基本指針の基本的な考え方」と修正します。</p> <p>・厚生労働省の表現を使用しているため変更しません。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・最後の行に「(令和４年度高齢者白書より抜粋)」とあるが、どこからどこまでが抜粋した文章なのか。 ・基本的な考え方は「令和４年度高齢者白書」及び「全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議」に準ずるという考え方で良いか。 ・この文章は、Ｐ２の「１ 計画策定の背景」とほぼ同一の内容となっている。むしろ、この文章の方が客観的情報もあり、「計画策定の背景」にふさわしいと感じる。また、「１ 計画策定の背景」の最後に記載されている「高齢者福祉分野のみならず～実現を目指します。」の記述の方が基本指針の基本的な考え方に近いのではないか。 ・１行目は全国も同様の傾向と思われるので、２行目「また、全国で見れば、」は不要ではないか。 ・65 歳以上の増加や 75 歳以上の増加を一つの文章として区切りをつけ、新たな文章で「要介護認定率…」と始めるほうがわかりやすいと考える。 ・３段落目の最後の介護保険事業“支援”計画は県が策定するものであり「(支援)」は不要と考える。 ・２行目、「いわゆる団塊世代」とありますが、このページ以外では「いわゆる団塊の世代」となっている。 ・３行目、65 と歳の間にスペースが入っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・抜粋ではなく要約であったため「(全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議資料(令和５年３月 介護保険計画課)より要約)」に修正します。 ・そのとおりです。 ・ご意見は理解しましたが、今回はこのままの構成とし変更しません。 ・指摘のとおり削除します。 ・指摘のとおり修正します。 ・指摘のとおり削除します。 ・要約もとの資料が「団塊世代」表記のため修正しません。 ・指摘の通りスペースを削除します。
--	---	--

<p>P 8 ◆第9期介護保険事業の基本指針の基本的な考え方</p>	<p>1. 介護サービス基盤の計画的な整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①「中長期的なサービス需要の見込みをサービス提供事業者を含め、」について 「中長期的な・・・サービス提供事業者も・・・」としてはいかがか。 ・①中長期的なサービス需要の見込みをサービス提供事業者を含め、 →中長期的なサービス需要の見込みについて <p>2. 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・②行間が広い。また、文字のポイントが異なっている。 <p>3. 地域包括ケアシステムを支える介護人材確保及び介護現場の生産性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都道府県主導の下で生産性向上に資する様々な支援・施策を総合的に推進することが重要です。」のうち「施策」は「施策」の間違いではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議資料（令和5年7月 介護保険計画課）に記載されているとおりの文章として記載していることから修正しません。 ・同上 ・②は小見出しとなっているため変更しません。ポイントも①、③と同様です。 ・指摘のとおり削除します。
<p>P 8 ◆基本指針を踏まえた第10次高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画基本の策定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「◆基本指針を踏まえた第10次高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画基本の策定」の「基本」という文字は不要ではないか。 ・2行目 「国の第9期計画の基本指針に基づき、」と急に「国の第9期計画の基本指針」というものがでてきたが、この基本指針についてはどこかで説明しているのか。 ・4行目 「計画策定を進めていきます。」は「計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・指摘のとおり削除します。 ・上記資料に「厚生労働省老健局」の表記を加えます。また、末巻の用語集に基本指針についての説明を加えます。 ・「計画を策定しています。」に修正します。

	を策定しました。」もしくは「計画を策定しています。」とした方が良いと思うが。	
P 9 4 計画の期間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2040年の保険料の水準を推計するのか。説明文と計画期間の図が一致しないのではないかと。図には2040年については触れられていない。 ・ 本計画（案）では、西暦と元号を併記していますが、1行目「令和6年度から令和8年度までの3年間とします。」の文章に、西暦の記載がないがよいのか。 ・ 計画期間が「年度」であれば、計画期間図中の西暦表記も「年度」とした方がよいのではないかと。 ・ 2行目の令和7年度は本期計画期間中で不要ではないかと。「また、令和7（2025）年、令和22（2040）年に向けた～」とあるが、この年を設定した理由は何かと。P7の1行目からまたはP11の7行目からにその理由であろう記載があるが、見比べると若干意味合いが違っているので、P9に文中もしくは※印で明記した方が分かりやすいのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図に2040年を追加します。 ・ 次期計画期間を示しているものは、和暦のみとしているため変更しません。 ・ 図の上段に和暦が記載されているため期間図中は西暦表記としています。 ・ 指摘を受け「また、団塊の世代が75歳以上になる令和7年（2025年）、団塊ジュニア世代が65歳以上になる令和22年（2040年）に向けた」と修正します。
P 10 5 計画策定までの流れ (1) 市民意見等の反映	・ ○アンケート調査の実施 「令和 5（2023）年 1月～2月に」の「令和」と「5」の間に間隔がある。	・ 指摘のとおり間隔を詰めます。
P 10 (2) 計画実現に向けた関係課等との連携	「関係課」と「市役所関係課」が混在している。P24には「庁内関係課」という表現もある。	・ 「庁内関係課」に統一します。
P 11 第2章 現状と今後の見通し 1 地域生活支援体制の充実	・ タイトル「地域生活支援体制の充実」は、「地域包括ケアシステムの深化・推進」のほうが適切ではないかと。（目次も同様）	・ 指摘のとおり修正します。

	<ul style="list-style-type: none"> ・下から5行目、「さらには地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する重層的支援体制を構築が求められています。」は「支援体制の構築」ではないか。 ・2段落目 「令和7年に向け「地域包括ケアシステム」の段階的な構築を目指す」とあるが、「構築」とするなら、何かしら修飾語があったほうがいいのではないか（0からの構築ではないと思われるため）。 ・2段落目と3段落目は時系列や内容的に逆にして接続詞等一部修正した形の方が読みやすいのではないか。 ・18行目 「地域包括ケアシステムの深化を目指します。」の「深化」は「強化」としなくても良いか。前計画（第8次高齢者保健福祉計画）では、「深化」となっており、第9次高齢者保健福祉計画の策定時「深化」から「強化」にした経緯がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指摘のとおり修正します。 ・「段階的な構築を目指す」→「より一層の構築を目指す」に修正します。 ・ご意見の趣旨は理解しましたが、今回はこのまま修正は行いません。 ・厚生労働省和4年度社会保障審議会においては、「更なる深化・推進」を唱えていることから、「強化」へは修正しないが、「深化」→「更なる深化・推進」へ修正します。
P 1 1 地域包括ケアシステムの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・「施設・居住系サービス」と「在宅系サービス」の箇条書きの文が繋がっているように見えて読みにくい。 ・イメージ図が分かりづらいので、もう少しシンプルにしたり、矢印に文字を挿入したりして分かりやすいイメージ図にはいかがか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見えやすくなるように間隔を広げます。 ・イメージ図は、厚生労働省がHPに掲載しているものを参考にしています。ご意見は理解しましたが今回はこのまま修正はしません。
P 1 3 （2）75歳以上の人口の増加	<ul style="list-style-type: none"> ・「高齢者人口の推移・推計」の表では、令和5年は 	<ul style="list-style-type: none"> ・指摘のとおり修正します。

	<p>推計値とされているが、推計値は令和6年以降ではないか。12ページも同様。</p> <p>・「相まって」は相乗効果を意味する言葉であるので、「総人口が減少する一方で」が適切ではないか。</p> <p>・P14の「(3) 高齢者世帯の推移」について、隣のP13の「(2) 75歳以上の人口の増加」と書き出しの行がずれている。</p>	<p>・指摘のとおり修正します。</p> <p>・指摘のとおり修正します。</p>
P14 (4) 要支援・要介護認定者数の推移	<p>・要支援・要介護認定者数は、令和3年では実績値が第8期介護保険事業計画時の推計値を上回っていたものの、令和5年では実績値が推計値を下回っているため、合計数値での比較とした方が良いのではないか。</p>	<p>・ご意見は理解しましたが、実績値が推計値を下回っていることは結果として示す必要があるものと考えているため修正しません。</p>
P15 (5) 認知症高齢者数	<p>・本文で「本市では、令和5(2023)年10月1日現在、認知症と思われる方が<u>人</u>、高齢者に対する割合が13.7%となっています。」とありますが、<u>人</u>の前に数字が入るか。この文章では意味が通じない。</p>	<p>・指摘のとおり人数が入りますので修正します。</p>
<p>P16 3 実態把握と分析</p> <p>(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査の結果から見た本市の高齢者像</p>	<p>「3 実態把握と分析」には「分析」という言葉があるが、ここでは特に分析結果に触れていない。また、「(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査の結果から見た本市の高齢者像」には「高齢者像」という言葉があるが、ここでも特に高齢者像について触れていない。この分析結果と高齢者像は資料編の方で説明があるということではないか。</p>	<p>・お見込みのとおり、資料編に掲載します。</p>
P18 5 市の財政状況と高齢者福	<p>・表中、民生費内「老人保険費」は「老人保健費」</p>	<p>・指摘のとおり修正します。</p>

祉に係る経費	ではないか。 ・3行目 「老人福祉費は0.69倍と減少しています。」とありますが、老人福祉費以外は軒並み増えています。これだけ記載すると高齢者福祉にかかる費用が減少していると捉えられてしまわないか。	・指摘のとおり減少した理由を「減少した要因としては、グループホーム等の施設整備が進んだことで施設整備に対する補助事業が減少したことが挙げられます。」と記載します。
P19 6 本市の高齢者福祉の課題	・課題を整理するという中に基本目標があるのには違和感がある。基本目標ではなく、「元気な高齢者を取り巻く課題」、「介護が必要な高齢者を取り巻く課題」、「地域を取り巻く課題」などにカテゴリーを分けて、23ページの表に集約され、第2章各論に突入する流れではないか。	・P2「1計画策定の背景」下から5行目において、「これまでの計画の3つの基本目標と考え方を継承した上で、」と言っていることから、基本目標に照らした課題整理となっているため、変更しません。
P19 基本目標1「高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちをつくる」 1 自立支援、介護予防・重度化防止、健康づくりの充実・推進	・1行目から6行目 1文が長いので、2行目の「危険性が高まり、閉じこもりがちになると」を「危険性が高まります。また、閉じこもりがちになると」とし、区切ってはいかがか。 ・「転倒の危険性が高まり、閉じこもりがちになると心身が弱体化していくという…」⇒「閉じこもりがちになって心身が弱体化する」とした方が読みやすいか。	・指摘のとおり修正します。また、「研究結果もあります。そこで、介護予防の推進に…」と修正します。 ・上段での指摘を受け、一文が長く分かりづらいので文章を区切り「危険性が高まります。また、閉じこもりがちになると」に修正します。
P19 2 生きがいづくりの推進	・5行目 「QOL」には説明があったほうが良い。QOL (Quality of Life:生活の質) など。また全角表示のほうが良いか。	・指摘のとおり修正します。また、巻末の用語集に掲載することとします。
P19 3 社会参加の促進	・1行目 一文が分かりにくい。	・指摘を受け「地域のボランティア・市民活

		動団体の担い手として、高齢者が活躍できるようボランティア養成の充実が求められます。」に修正します。
P 2 0 4 市独自の取り組み	・第2章では基本目標が3つ掲げられているが、1つ目の基本目標にのみ「4 市独自の取り組み」の項目がある。他の2つの目標にこの項目はなくて良いのか。	・他の施策の中にも、取り組み内容として市独自の取り組みはありますが、ここでは、大きな施策の一つとして示しています。
P 2 1 4 権利擁護の推進	・3行目 「専門的な視点から継続的に…必要な支援が必要」 ⇒「専門的な視点から、…継続性をもった支援が必要」ではどうか。	・指摘のとおり訂正します。
P 2 1 7 高齢者の住まいに係る施策	・3行目の「施設」、4行目の「住まい」に「」を付ける理由は何か。	・「」を削除します。
P 2 1 8 老人福祉施設の充実	・最終行 他の目標は「重要です。」「必要です。」で結んでいるところ「重要となっています。」とあるので、どちらかに統一すべきではないか。	・「重要です」、「必要です」に統一します。
P 2 2 9 災害への備えや感染症対策に係る体制整備	・2行目 「感染症や災害時」→「感染症拡大時や災害時」	・指摘のとおり訂正します。
P 2 2 3 地域のささえあい活動の促進	1行目 ○支援が必要な高齢者の増加が予測される <u>なか</u> 、→○支援が必要な高齢者の増加が予測される <u>中</u> 、	・指摘のとおり訂正します。
P 2 3 第3章 計画の体系	・健康づくりの__充実 スペース取る ・19ページ以降の目標と、21ページの体系図における施策の方向性の文言に相違がある。 ①基本目標1(1)	・指摘のとおり訂正します。 ・①基本目標1(1)は「自立支援、介護予防・フレイル予防・重度化防止、健康づくりの充実・推進」に統一します。②基本目標2(1)は

	<p>19P 自立支援、介護予防・重度化防止、健康づくりの充実・推進</p> <p>21P 自立支援、介護予防・フレイル予防・重度化防止、健康づくりの充実・推進</p> <p>②基本目標 2(1)</p> <p>20P 在宅で暮らし続けるための支援</p> <p>21P 在宅で暮らし続けるための重層的・包括的な支援</p>	<p>「在宅で暮らし続けるための重層的・包括的な支援」に統一します。</p>
<p>P 2 4 第4章 推進体制の整備</p> <p>P 2 6 第5章 計画の進行管理</p>	<p>・第4章推進体制の整備と第5章計画の進行管理は一つの章にまとめた方が全体のバランスが良く分かりやすいように感じる。また、具体的な取組みについては、記載不要ではないか。現計画では、各論にあるので記載していると解するが、総論に移したことで表記する必要がないものと思われる。</p>	<p>・指摘のとおり「第4章 推進体制の整備」にまとめ、「3計画の進行管理」とします。</p>
<p>P 2 4 第4章 推進体制の整備</p> <p>1 市役所内部の連携強化</p> <p>(1) 職員間の情報共有</p>	<p>・具体的な取り組み 「高齢化によって生じる様々な課題についての情報の共有化を図ります。」とあるが、「様々な課題について〇〇（組織や手段等を加える）を活用し、情報の共有化を図ります。」にした方がより具体的である。</p>	<p>・第4章と第5章を一つにまとめた際に、具体的な取り組みは削除しました。</p>
<p>P 2 6 2 関係機関との連携</p> <p>(1) 国・県・近隣市との連携体制の推進</p>	<p>1行目 「法改正や制度改正など…反映させるよう努めます」</p> <p>⇒法・制度改正は努力ではなく義務規定ではないのか。「努めます」で良いのか。</p>	<p>・努力義務規定も含まれるため、変更しません。</p>
<p>P 2 6 第5章 計画の進行管理</p> <p>(2) 計画の達成状況の点検及び評価</p>	<p>・どの部分を点検及び評価するのか具体的な記載が必要と思われる。</p> <p>・2行目 市ホームページ</p>	<p>・成果指標の実施状況の確認と達成度の評価から行うことを記載します。</p> <p>・指摘のとおり訂正します。</p>

	→市「公式」ホームページ	
P 2 8 第1章 基本目標の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ P 2 2の基本目標のフォントは14、P 2 8からの基本目標のフォントは16となっている。統一しなくて良いか。 ・「フレイル」という言葉が何度か出てきますが、最初に説明があった方がよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ P 2 8からは大見出しとなっているため変更しません。 ・用語解説にあるため、本文中は変更しません。
P 2 8 ①介護予防・フレイル予防の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文中に地域包括支援センターは不要か？また、担当課に社会教育課（公民館事業）を入れなくてよいか？ ・ 具体的な取組の最後の○で太字箇所があるので修正を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターのみが実施するものではないため入れません。一般介護予防事業を主とした記載となるため、担当課は変更しません。 ・指摘のとおり訂正します。
P 2 9 ③自立支援、介護予防・重度化防止の取り組み機能の強化	【具体的な取組み】に記載があるように取組概要にも「ボランティア・市民活動団体等への社会参加へ促す」というような表記が必要ではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・指摘のとおり修正します。
P 2 9 ④地域で支える健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「公的機関や健康づくりに関する団体、地域資源、企業などとの協働に努めます。」とあるが、地域資源と協働するような意味合いにみえるので「公的機関や健康づくりに関する団体、企業などとの協働及び地域資源の活用に努めます。」としてはどうか。 ・【具体的な取組み】 「地区センターと連携」とあるが、担当課記載がない。 ・【具体的な取組み】 この地区センターの位置づけは地域包括支援センターか？公民館事業として捉えているなら、担当課に社会教育課も入れたほうが良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指摘のとおり訂正します。 ・「地域振興課」「社会教育課」を追加します。 ・同上

P 3 0 2 生きがいづくりの推進 ①生涯学習の推進	【具体的な取組み】 公民館という施設は残っているので、高齢者向けの事業が公民館事業なのであれば、「公民館（地区センター）で実施される～」といった表現のほうがいいのではないかな。	・「地区センター」の表記に統一するため変更しません。
P 3 1 4 市独自の取り組み ①敬老事業	各「区・」自治会…119 の単位自治会を指すときは「区」も入れていただきたい。（P 5 1）	・指摘のとおり修正します。
P 3 1 ②移動手段の確保	【具体的な取組み】 高齢者向け（70 歳以上）の一日乗車券 ⇒ 高齢者向け（70 歳以上）の特別乗車証	・指摘のとおり訂正します。
P 3 3 1 在宅で暮らし続けるための重層的・包括的な支援 ②地域包括支援センターの利便性の向上	・担当課に公共施設マネジメント推進課の表記があるが、本項目の内容はソフト部分の充実と推察する。公マネ課はハード面（施設整備）の所管課であり、ソフト事業であれば地域振興課ではないか。	・「公共施設マネジメント推進課」を削除し、「地域振興課」「社会教育課」を追加します。
P 3 4 図：市と地域包括支援センターの関係図	「支援」の矢印の形が崩れている。	・崩れているわけではなくこのような矢印の形にしています。
P 3 6 ⑥市独自サービス事業の実施 P 3 9 ⑥認知症高齢者のひとり歩き対策	爪Qシールは入れないのか？	・爪Qシールは、物品名のため記載しません。
P 3 7 2 認知症施策の推進 ①認知症についての普及啓発	取組名称と○4 点目に「普及啓発」というフレーズがあるが、啓発はともかく「普及」という表現はいかがか。認知症への「理解」等の追記が必要ではないか。	・厚生労働省でも「認知症普及啓発事業」を使用しているため変更しません。
P 4 0 3 在宅医療・介護連携の推進	「人生会議」は市の委託を受け入間市在宅医療支援センターが実施しているが、在宅医療・介護連携の推進の中には含まれないのか。	・「在宅医療・介護連携に対する理解」の取組の一つです。人生会議はより具体的な取組であるため記載はしません。

P 4 1 4 権利擁護の推進 ③犯罪被害の防止	振り込め被害対策等で交通防犯課も関わりがあると思われるので、担当課に入れてもよいのではないか。	・指摘のとおり追加します。
P 4 2 5 高齢者虐待の防止	本項目中、「養介護施設」「養護者」という用語があるが、初見のため説明が必要ではないか。	・用語解説に追加します。 「養介護施設」 老人福祉法に規定される老人福祉施設、有料老人ホーム、介護保険法に規定される介護老人福祉施設（地域密着型を含む）、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、地域包括支援センターのことを指します。 「養護者」 高齢者虐待防止法による養護者とは、「高齢者を現に養護する者であって養介護施設従事者等以外のもの」とされており、金銭の管理、食事や介護などの世話、自宅の鍵の管理など、何らかの世話をしている者（高齢者の世話をしている家族、親族、同居人等）が該当します。
P 4 3 6 家族介護者の支援 ①家族介護者の支援（ヤングケアラーを含む）	ケアラー支援課に高齢者支援課・こども支援課とあるが、ケアラーの相談窓口となる総合相談支援室を追加してはいかがか。	・指摘のとおり追加します。
P 4 4 8 老人福祉施設の充実 ①老人福祉センター（やまゆり荘）の利用促進	当該施設の利活用の方針については議論があるようだが、この記載で整合しているのか。	・令和6年度は変わらず現状の利用であるため、このまま修正はしません。
P 4 5 9 災害への備えや感染症対策に係る体制整備	12月議会に組織見直し議案（議案第102号）を上程しており、原案どおり可決されれば、令和6年4月	・成案において対応します。

	1日から担当課は「危機管理課」から「市民安全課」へ変更予定である。	
P 4 5 ①災害への備え	「要配慮者」とあるが、地域防災計画に即して簡略化せずに正式名称を記載した方が良いのではないかな。	・入間市地域防災計画（令和5年4月改訂）を確認しましたが、要配慮者で記載がされています。
P 5 1 3 地域のささえあい活動の促進 ②ボランティア活動・市民活動の推進	【具体的な取組み】 ○の改行、1字ずれていない。	・指摘のとおり修正します。
P 5 1 ③見守り体制の構築	（○4つ目）読点前と後で文章のつながっていないように思う。また、【具体的な取組み】という記載がない。	・「自治会未加入者に対して自治会の担っている役割や活動内容を周知し、自治会加入を促すことで、地域における見守りを推進します。」に訂正します。 【具体的な取組み】を追加します。
P 5 7 表：第8期介護保険事業計画期間内の施設整備量	・表：第8期介護保険事業計画期間内の施設整備量は、地域密着型サービスの整備計画の表（56ページ）、地域密着型サービスの利用見込みの表（63ページ）の内容と重複するため不要であると考えます。	・指摘のとおり重複しているため削除します。
P 5 8 （5）施設サービスの整備	・表：施設サービスの整備計画の特定施設入居者生活介護は施設サービスではないのではないかな。 ・「（5）施設サービスの整備の表」は入所型の施設のみであったが、特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム等）が加わったことにより、入所型施設と居住系施設が混在してしまっている。特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム等）は居宅サービスで	・指摘のとおり、居宅サービスであることから「施設サービス・居住系高齢者施設の整備」と修正します。 ・同上

	あることから、「(4) 居宅サービスの整備」との整合性を図る必要があると考える。	
P 5 9 2 地域支援事業の見込量 (1) 地域支援事業の見込量の推計	・冒頭「平成 26 年の介護保険法改正で」と全く同じ記載のため、2 点目の記載は不要ではないか。あえて記載するなら「同じく」とするか。	・ご指摘のとおり「同じく」とします。
P 5 9 (2) 訪問型サービス・通所型サービスの見込量等の推計	文中に「*」が 3 か所入っている。	・現計画において、巻末の用語集に掲載していることを示すものです。説明が必要な用語について統一します。
P 7 0 4 介護給付等の適正化	介護給付等の適正化の①から④は、コメントなく、【具体的な取組み】のみである。他と同様にした方が良い。	・適正化事業に対する説明を各施策の概要の前に付け足します。
P 7 1 5 介護保険サービスの質の向上及び介護人材の確保、介護現場の生産性の向上 ②地域包括ケアシステムを支える介護人材の確保及び業務効率化の取組み強化	<p>・「②地域包括ケアシステムを支える介護人材の確保及び業務効率化の取組み強化」は、情報提供だけではなく、市が取り組むこともあるので説明文を修正すべき。</p> <p>・【具体的な取組み】 1 点目「離職防止・定着促進の情報提供をします」 ⇒「情報」の重複。後段の「情報」は不要ではないか。</p>	<p>・説明文を修正し、各施策の概要の中ではなく、「5 介護保険サービスの質の向上及び介護人材の確保、介護現場の生産性の向上」の取組全体を説明する文とし、各施策の概要の前に入れます。</p> <p>・後段の「情報」を削除しました。</p>